

**製品名: CD163 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86751**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:126 kDa; Observed MW:150 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD163
別名	CD163v2; CD163v3
遺伝子 ID	93671
SwissProt ID	Q2VLH6
免疫原	マウス CD163 の組み換えタンパク質

**背景**

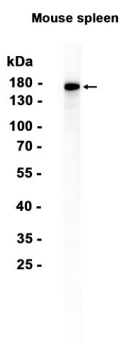
マクロファージによるヘモグロビン / ハプトグロビン複合体の除去およびエンドサイトーシスに関与し、遊離ヘモグロビンを介した

酸化ダメージから組織を保護すると考えられています。ヘモグロビン / ハプトグロビンのエンドサイトーシスとそれに続くヘムの分解を介して、鉄の取り込みと再利用に関与している可能性があります。カルシウム依存적および pH 依存的にヘモグロビン / ハプトグロビン複合体に結合します。チロシンキナーゼ依存性カルシウム動員、イノシトール三リン酸の産生、IL6 および CSF1 の分泌を含む一連の細胞内シグナルを誘導します (類似性による)。

## 研究分野

-

## 画像データ



CD163 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウスの脾臓組織抽出物をウェスタンブロット分析しました。